

筑邦銀行の基本理念は「地域社会へのご奉仕」です

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持し、郷土のさらなる発展に尽くしていきたいと考えています。



「中期経営計画2006」

当行は、平成18年4月より、3か年の「中期経営計画2006」に取り組んでおります。この計画では、目指すべき当行の姿を『地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行』と位置づけ、「持続的な収益力の強化」「地域密着型金融の高度化」「企業風土の変革」を3つの基本方針としています。行員一人ひとりが「金融のプロ」としてのスキルを磨き、お客さまの様々なニーズに的確にお応えし、この「中期経営計画2006」をスピード感とチャレンジング・スピリットをもって全力で達成してまいります。

中期経営計画の概要

中期経営計画2006

(2006年4月～2009年3月)

目指すべき当行の姿

地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行

